

図書館だより

第52号

令和5年8月 加須市立図書館発行

特集①：わたし、〇〇を研究しています！

わたしたちは、日々新しい物事に遭遇し、「これは何？なぜこうなるの？」と疑問に感じ、調べ、理解しようとしています。人類のあくなき探求はとどまりません。無限に広がる知的好奇心を刺激する「研究」の世界へようこそ。

『身の回りにあるノーベル賞がよくわかる本』 かきもち／著 翔泳社



「ノーベル賞」と聞くと、その研究内容は素人にはとても難しく感じますよね。

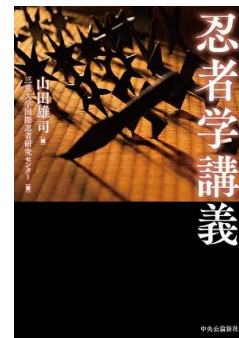
本書では、自然科学部門で受賞した研究成果が、人類の生活にどのような影響を与えたか、イラストを交え分かりやすく解説されています。ペニシリンの発見や、地球温暖化の予測など、身近な研究成果が満載です。

『忍者学講義』 山田 雄司／編 三重大学国際忍者研究センター／著 中央公論新社

三重大学が自治体などと連携して、文化・科学の両面から忍者について研究した本です。

生薬を配合した「忍者食」や敵を倒す爆弾などを、江戸時代の忍術書をもとに再現し、忍者の実態に迫ります。

小説や漫画で作られた忍者のイメージが覆され、新鮮な驚きを感じられます。



『「ゴキブリ嫌い」だったけどゴキブリ研究はじめました』

柳澤 静磨^{しずま}／著 イースト・プレス



嫌われている昆虫の代表格といえばゴキブリでしょう。元々ゴキブリ嫌いだった著者も今や自称「ゴキブリリスト」。勤務先の昆虫館で大盛況だった「ゴキブリ展」のことや、美しい色彩の「ルリゴキブリ」の研究など、興味深いエピソードが満載です。

この本を読めばあなたも「G」のことが好きになる…かも！？

『富士山測候所のはなし』

佐々木 一哉・片山 葉子・松田 千夏・土器屋 由紀子／共編著 成山堂書店

日本一高い場所にある富士山頂で研究していることとは？そこでは、PM2.5 や雷など気象情報で見聞きするものから、噴火予知や高所医学まで、多彩な研究が行われています。

PM2.5 については、この観測所のほかに中国や韓国、新宿や加須市にある施設でも物質を採取しています。その結果が本書にまとめられ、研究について深く知ることができます。



『日本型「談合」の研究』

梶原 一義／著 毎日新聞出版



2000 年前後の大型談合摘発後、関係法律の施行や改正などがありました。しかし、その後も談合事件は続き、近年では、土木建設分野だけでなく、オフィス用品や医薬品、電力など、様々な業界で談合や価格カルテルなどの事案が起っています。

本書では、日本で談合がはびこる社会的背景を解き明かし、談合によって最終的に市民生活が圧迫される実態を紹介します。



『もしも人食いワニに噛まれたら！』

福田 雄介／著 青春出版社

大きな口を開けて鋭い歯で獲物にガブリ！という獰猛なワニのイメージは、半分当たりで半分ハズレ。種類によっては魚や虫、カエルしか食べないものもいます。また、ワニは驚異的な免疫力でケガを治すことや、赤ちゃんが「キュッキュッ」と鳴くことなど、目から鱗の豆知識も盛りだくさんです。

ワニを研究する著者が、ワニの生態や魅力についてあますところなく伝えます。



『〈洗う〉文化史』

国立歴史民俗博物館・花王株式会社／編 吉川弘文館



「洗う」とは、「清潔」とは何か。主に日本での「洗浄」の歴史について、古文書や民俗資料などをもとに解き明かします。

参勤交代で江戸詰め藩士が、江戸は埃っぽく同僚の目もあるので、億劫だが毎日手水（行水）や着替えをしている、と日記に書いていたことから、武士の「清潔感」を見て取ることができます。現代の清潔志向の源流をたどる、興味深い 1 冊です。

『世界のヘンな研究』 五十嵐 杏南／著 中央公論新社

世界には、はたから見ると「ヘン」な、地域性の強い様々な学問にあふれています。

フィンランドにおける北極圏工学や、ラスベガスにあるギャンブルの研究所など、日本ではなじみのない分野の研究が紹介されています。人類が活動する場所では、なんでも研究対象になることを感じます。



☆ こちらもどうぞ ☆

『面白くて眠れなくなる日本語学』 山口 諤司^{ようじ}／著 PHPエディターズ・グループ

『人生で大事なことはみんなゴリラから教わった』 やまきわ じゅいち^{やまきわ} 山極 寿一^{じゅいち}／著 家の光協会

『大学で学ぶゾンビ学』 岡本 健／著 扶桑社

『毛』 稲葉 一男／著 光文社

『町田忍の縁起物のひみつ』 町田 忍／文・写真・絵 天夢人

特集②：くだもの大好き！



まだまだ暑いこの時期、冷たくてみずみずしいくだものを食べたくなりますね。そのまま食べたり、ゼリーやジュースにしたり、料理に添えたり、楽しみ方は様々。みなさんはどのくだものが一番好きですか？

『季節の果実をめぐる
114の愛で方、食べ方』
中川 たま／著 日本文芸社

☆マンゴーのソース、巨峰のマリネ、梨の和え物など、くだもののおいしさを引き出す食べ方は無限大。

『名前がわかる！
フルーツ&ベジタブル図鑑』
主婦の友社／編 主婦の友社

☆くだものと野菜の品種名、旬、産地等を1880種掲載。味についても書かれているので買う時の参考にどうぞ。

『果実とハーブのお酒とシロップ
ジャムとお茶とコンポート 新版』
田端 永子／著 八月社／編 八月社

☆くだものの風味や香りを長く楽しむならジャムが一番！

『47都道府県・くだもの百科』
井上 繁／著 丸善出版

☆埼玉県で栽培面積が2番目に広いくだものは梨。では1位はなんでしょう？答えは本書で。

☆ こちらもどうぞ ☆

『果物と野菜のゼリー』 袴田 尚弥／著 グラフィック社

『フルーツ・カッティングの技法書』 村上 しずか／著 誠文堂新光社

『ジェラート教本』 根岸 清／著 旭屋出版

『浅草・フルーツパーラーゴトーのフルーツをもっとおいしく楽しむ本』 後藤 浩一／著 家の光協会



8月

日	月	火	水	木	金	土
		1 ×	2	3	4	5
6	7 ▲	8 △	9	10	11	12
13	14 ▲	15 △	16	17	18	19
20	21 ▲	22 △	23	24	25	26
27	28 ▲	29 △	30	31 ×		

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 ▲	5 △	6	7	8	9
10	11 ▲	12 △	13	14	15	16
17	18	19 ×	20	21	22	23
24	25 ▲	26 △	27	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ×	3 ×	4	5	6	7
8	9	10 ×	11	12	13	14
15	16 ▲	17 △	18	19	20	21
22	23 ▲	24 △	25	26	27	28
29	30 ▲	31 ×				

×…全館休館日 △…加須図書館休館日 ▲…騎西・北川辺・おおとね図書館休館日

*開館時間 加須図書館…9:30~20:00 騎西・北川辺・おおとね図書館…9:30~18:00

図書館の除菌機&空気清浄機を設置しています

加須市立図書館では、安心して図書館を利用していただくため、図書館の除菌機と空気清浄機を設置しています。除菌機は各図書館のカウンター近くに設置しており、借りた図書や雑誌を手軽に除菌することができます。また、館内のお客様が多く滞在する場所に空気清浄機を設置しています。

保存期間が終了した雑誌を無料配布しています

図書館での保存期間が終了した雑誌を各図書館で配布しています。不定期に補充し、配布日・配布する内容についての問い合わせや予約などは受付していませんのでご了承ください。

図書館まつりを開催します

加須市立図書館では、10月から11月にかけて、各図書館で図書館まつりを開催します。詳しい日時やイベント内容は、決まりしだい図書館ウェブサイトや館内ポスター等でお知らせします。

お楽しみに！



【お問い合わせ】

- 加須図書館
中央2-4-17 電話：0480-61-8200
- 騎西図書館
根古屋633-10 電話：0480-73-3178
- 北川辺図書館
麦倉1473-1 電話：0280-62-4400
- 童謡のふる里おおとね図書館
琴寄597-1 電話：0480-78-2211

☆図書館Webサイト



<https://www.library.kazo.saitama.jp/>